



年末手当妥結 過去最高決算に見合う額を引き出す！！

(平均年齢 42.4歳) (平均支給額：1,081,000円 (対前年20,000円増))

3.18ヶ月

昨年の3.12ヶ月を
大きく上回る！

年間6.05ヶ月 (対前年0.1ヶ月増)

(12月4日以降、準備でき次第)

本部は、「この好業績は、組合員が要員不足の中、安全、安定輸送を確保し、奮闘努力してきた結果だ」「年末手当一時金は業績の反映なので支払い能力は十分にある」と職場組合員の声を強く訴えてきました。

しかし会社は「営業利益は過去最高水準の平成4年に届かない」「今後もコストの厳しいコントロールが求められる」との回答に終始しました。JR東日本の第2四半期決算は、単体決算増収増益、営業収益・運輸収入が4期連続の増収かつ、第2四半期決算としては過去最高で、北陸新幹線金沢開業などによりお客さまの利用増という強い追い風を確実に業績に反映できています。「3.18ヶ月」の回答は、昨年水準を超える回答であり、組合員の努力に応えようとする判断に一定の評価をし、扶養手当増額や2016春闘のベースアップ要求にしっかり応えていただくことを強く要請し、席上妥結しました。

最先頭で闘った本部交渉団のみなさん！お疲れ様でした！
東労組の存在価値を職場で話し合おう